

2011年5月19日

各位

双日株式会社

双日、カタール国沖合東南第一鉱区 A 構造南部で油田開発に成功

双日株式会社は、コスモ石油株式会社と共同で出資するカタール石油開発株式会社（本社：東京都品川区、社長：岡部敬一郎、双日 25%・コスモ石油 75%出資）が保有するカタール国沖合東南第一鉱区権益において、今般、同鉱区にある A 構造南部油田の開発に成功し、同油田から原油の生産を開始しましたのでお知らせします。

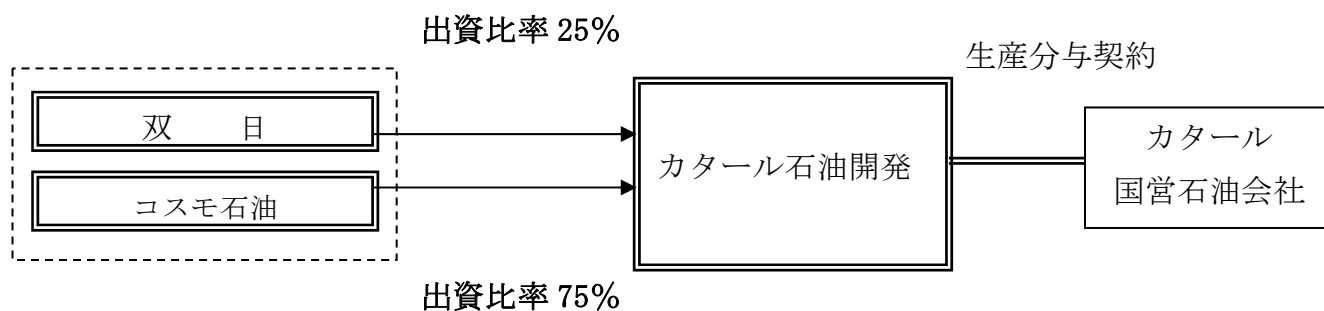
今回開発に成功・生産を開始しました A 構造南部油田は、2007 年にカタール国から開発計画の承認を受け、既存油田の操業と並行して開発を進めてきましたが、2011 年 4 月 27 日に生産を開始しました。今後、当面は日量約 3000 バレルの生産を予定しており、3 油田合計で日量約 9000 バレルの生産を見込んでいます。

カタール石油開発株式会社は、カタール国沖合東南第一鉱区のアル・カルカラ油田、および、A 構造北部油田にて探鉱、初期開発を実施し、2006 年 3 月に生産を開始しました。その後、増産のための追加開発を行いながら操業を継続し、累計生産量は 1100 万バレル（2011 年 3 月末現在）に達しています。双日は、2010 年 7 月に、カタール石油開発株式会社への出資比率を 14.17%から 25%に引き上げています。

双日は、カタールにおいて本石油鉱区の外、エルエヌジージャパン株式会社（双日 50%・住友商事 50%）が進めるラスラファン LNG プロジェクトにおいて、LNG の生産も順調に続けています。

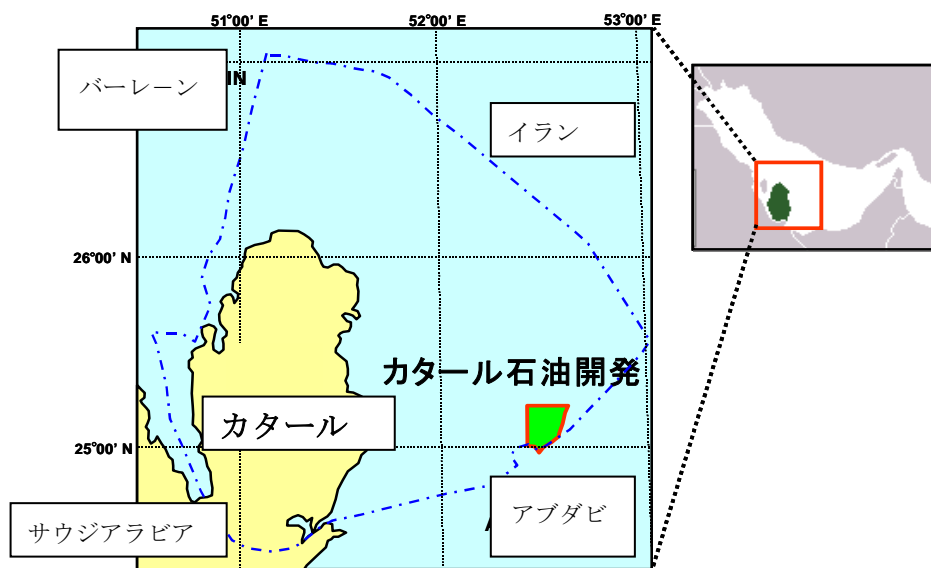
双日は、中期経営計画 Shine 2011 において石油・ガスの上流分野における保有資産価値の最大化を進めています。特に、米国テキサス州ではシェールガス・タイトサンドガス権益であるカセージガス田において非在来型ガスの開発・生産を自社のオペレーションで行い、自社の機能の向上を図りつつ資産の価値の最大化を図っています。双日は、今後も、当社の独自機能を生かした資源権益の開発・生産を進めていきます。

以上



## 【カタール石油開発株式会社概要】

本社所在地	東京都品川区東品川 2-2-24
設立	1997年9月5日
株主	コスモ石油株式会社 双日株式会社
資本金	31億4800万円
売上高	123億円 (2010年度)
代表	代表取締役社長 岡部敬一郎
事業内容	原油開発・生産・販売
決算期	12月
従業員数	108名 (2010年12月末時点)
事業所	カタール国ドーハ



【カタール国沖合東南第一鉱区周辺図】

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-5520-2299